

## サウンドコントロールモードにする

### モードセレクト

D.Jエンコーダー (SEL ボタン) を押す。

- ボタンを押すごとに、モードが次のように切り替わります。

- ▶ 通常モード
- ▶ サウンドコントロールモード (P.36 ~ 42 参照)
- ▶ 機能コントロールモード (P.50 ~ 55 参照)



### お知らせ

設定・調整の途中では通常モードのボタン操作ができませんので、いったん通常モードに戻してください。

## サウンド設定の機能を選ぶ

### サウンドコントロールモード

D.Jエンコーダー (SEL ボタン) を押してから、回す。

- 右に回すと、次のように切り替わります。(左に回す：逆回り)

- ▶ 通常モード
- ▶ HUMAN EQ : ヒューマンイコライザー (P.37 参照)
- ▶ GRAPHIC EQ : グラフィックイコライザー (P.38 参照)
- ▶ BAL//FAD : 前後左右の音量バランスを調整する (P.40 参照)
- ▶ POSITION SEL : 乗車位置に合わせた音像にする (P.40 参照)
- ▶ SUPER BASS : リヤースピーカーをサブウーファー専用出力にする (P.41 参照)
- ▶ SDBB SELECT : 低音域を増強する (P.41 参照)
- ▶ CENTER LEVEL : センタースピーカーの音量を調整する (P.42 参照)



### お知らせ

各機能が表示されている間(約10秒間)に次の操作をしないと、自動的に通常モードに戻ります。

## ヒューマンイコライザー

### HEQ

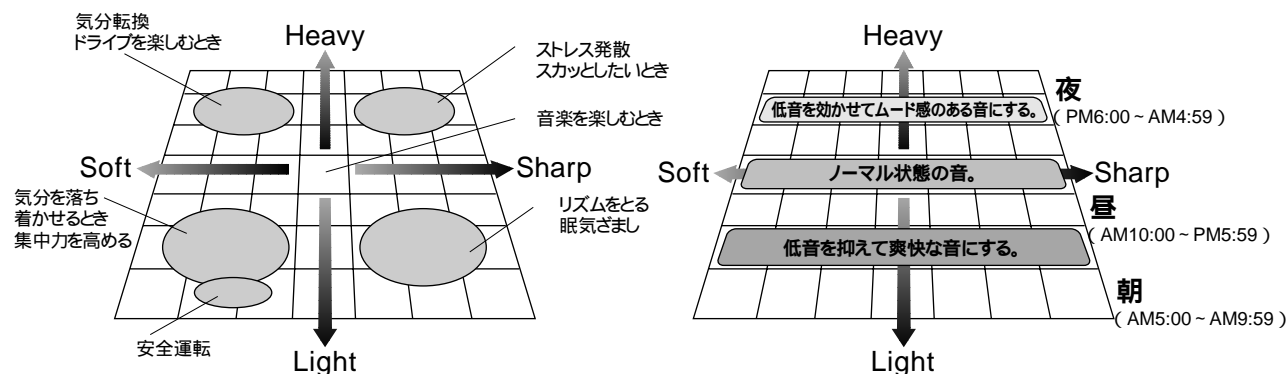
HEQの音質調整には2つのモードがあります。HEQ設定で、どちらかに設定してください。(P.55 参照)

### HEQ ノーマルモード

49パターンの中から音質を選べ、複雑なイコライザー調整が簡単にできます。音楽ソフトのジャンルや自分の気分に合った音質を設定してください。

### HEQ DAY&NIGHTモード

朝・昼・夜の時間帯によって、音質が自動的に切り替わります。朝は低音を抑えて、夜は低音を効かせます。それぞれの時間帯で7パターンの中から音質を選べます。



センターをFLAT (0) とし、主に縦軸で低音域の豊かさ、横軸で高音域の明快さを調整します。  
[初期設定: FLAT (0) 調整範囲: 各1~3 (49種類)]

調整は、横軸 (高音域の明快さ) のみとなります。

### お知らせ

時計調整されていないときは、DAY&NIGHTモードを選択できません。(P.55 参照)

- ① 機能を“HUMAN EQ”にする。(P.36 参照)

- ② D.Jエンコーダーを倒す。

- ↑ (HEAVY) : 豊かな低音に変化する。
  - ↓ (LIGHT) : 軽快な低音に変化する。
  - ← (SOFT) : 柔らかな高音に変化する。
  - (SHARP) : 歯切れのよい高音に変化する。
- \* 設定がDAY&NIGHTモードのときは 横軸の調整のみ。

- HEQ表示部の中でカーソルが移動し、調整した位置で点滅します。
- 調整中はEQインジケーターが点滅し、設定されると点灯します。

